

AsMama Monthly Report



シ Founder & CEO 甲田恵子より、17期スタートに寄せて
“共助”をしくみから文化へ

AsMama Project PICK UP
神奈川県横浜市「港南台シェアタウン バース・ネスト・クラブ」
館内初のSHARE!FES実施で
広がる地域協働

神奈川県横浜市「横浜シェアタウン 横浜スタイル倶楽部」
神奈川大学×AsMama
产学連携学生プログラム
第2期スタート！

地域をつなぐサポート
シェア・コンシェルジュ認定状況 | メディア掲載・登壇実績

市内最大のイベントで取り組みPR (山梨県上野原市/上野原市シェアタウン)

Founder & CEO 甲田恵子より、17期スタートに寄せて

“共助”をしくみから文化へ

2025年11月4日、AsMamaは17期目を迎えました。16年間ただまっすぐに、信頼できる人と頼りあえる仕組みと仕掛けづくりに、とにかく必死に取り組んできた自負だけはあります。

2009年、人口減少による労働力不足がとっくに予想されていて、単身世帯の増加、男性の長時間労働、子どもたちの孤独感、地方の過疎化など社会問題でんこ盛りもとっくに起こっていて。

それでも、一人ひとりが自分のボテンシャルを最大限に活かし、子どもたちが大人たちにあこがれるような社会にするためには「信頼できる人と、“安心して気兼ねなく、子育てや暮らしを頼りあえる基盤”が必要だ。」という、自分の中に芽生えた根拠はないが確固たる確信に、人生をコミットしてしまったことが始まりでした。

と言つても、最初は自分で会社をつくるなんて全く考えておらず…。頼りあえる社会づくりは行政がやるべきだ!と、熱量あふれる提案書を作つて地元の役場に持ち込んだり、前職時代の仲間にも「社会的に必要な仕組みだ」と話しましたが、誰も本気では取り合ってくれませんでした。

だったらもう、自分でやるしかない。

そう腹をくくり、当時最大のSNS「ミクシィ」に「誰もが育児も仕事もやりたいことも思い通りにかなえられる社会をつくりたい。頼れる人がいないから、誰かが自分を我慢する社会を変えよう!」

的なことを書き込んだら、炎上した?と思うほどの反応があり、これまた広報時代の勘?みたいなものから、「これはいける!」と思っちゃつたんですね(笑)。その瞬間から、全国から同志を募つてスタートしたのが、株式会社AsMamaです。

それからまるっと16年。

地域の遊休地を活用した“つながる場づくり”や、デジタルを活かした“ニーズマッチング”の仕組みづくりを重ね、多くの自治体・企業・地域の皆さんと共に、「人と人、事業者、行政が出会い、互いの存在を頼りあえる関係」として価値提供することを事業化させてきました。

私個人としても、会社としても、その歩みを支えてきていただいた方々のおかげで、いまでは複数の省庁の有識者委員としてご指名をいただくようになりました。先月27日には、郵政民営化委員と



Founder & CEO 甲田恵子より、17期スタートに寄せて
“共助”をしくみから文化へ



して、天皇陛下・皇后陛下主催の秋の園遊会にご招待を賜るという光栄な機会にも恵まれました。

ここまで道のりは、“波乱万丈以上”ではありました、それでも言葉に出来ない学び、感謝、感動、奇跡の連続です。

“つながりをつくること”“たよりあえる関係を育てる”ことの支援方法に、正解はありません。地域の方々と対話を重ね、寄り添い、時に叱られたり、理解されず悔しい想いをしたこともたくさん、たくさんありました。それでも、目指すべき世界と一緒に見据えてくれる社員をはじめ、開発やバックヤードを支えてくれるパートナー企業様、顧問、役員の皆さん、そしてもちろん、パートナー自治体や企業様が当社との協働を決断してくださるおかげで、今日を迎えることが出来ているのは間違ないです。心から、ありがとうございます。

そして今、台湾大学に留学している娘・愛珠をいつもいつも想うことで、改めて思います。

彼女の存在が、AsMamaを始める教えてくれました。

「AsMamaがきちんと共助基盤を社会に実装すれば、娘がいつか結婚して子どもを産むころには、世界中のどこにいたとしても、困った時に信頼して頼れる人がいることで、何かをあきらめるようなことが決してない社会をつくる。」

その想いはいまも、私を突き動かす原動力です。

17期を迎えるAsMamaがこれから目指すのは、“共助”をしくみから文化へ。

この16年で出会えたすべての方々、地域で動いてくださるAsMama認定の地域リーダー「シェア・コンシェルジュ」や、連携くださる自治体・企業の皆さん、各地で応援してくださる皆さん、そして日々支えてくれる社員・仲間たちへ本当に本当に心からの愛と敬意と感謝を込めて。

これからも、“関係こそがすべて”という信念のもとに、AsMamaは、人と人との信頼をつなぎ続けていきます。

(代表 Facebook 投稿より抜粋・編集)



Thank you for 16 wonderful years. Onward to the next chapter of the future...



AsMama Project PICK UP!



神奈川県横浜市「港南台シェアタウン バーズ・ネスト・クラブ」

館内初のSHARE!FES実施で 広がる地域協働

横浜市港南区の商業施設「港南台バーズ」では、もっと地域の子育て世帯が住みやすい港南台を目指してマイコミュを活用しながら館内の交流イベントを毎月実施しています。その中で、11月1日（土）に館内で初めて開催した「SHARE!FES」では、地域とつながる新しいきっかけがたくさん生まれていました。

今回は地域で活動するシェア・コンシェルジュの皆さんを中心に、多様なブースが並ぶ形で実施。得意分野を活かしたワークショップ、アプリを活用したシェアリング体験コーナー、地域の声を拾うアンケートブースなど、参加者が自然に交流しながら楽しめる内容に。その結果、当日は多くの親子が来場し、にぎやかなイベントとなりました。

特に好評だったのが「モノのシェアリング」企画です。館内イベントとしてシェリングを取り入れるのは初の試みでしたが、シェア・コンシェルジュや来場者が自宅で使わなくなった子ども

用品や雑貨を持ち寄り、たくさんのアイテムが必要な方へマイコミュを通じて渡っていきました。

また、港南台エリアでは、館内だけでなく周辺の店舗・団体とのつながりをどんどん広げています。アプリの活用や取り組みについての周知協力など、様々な形で連携。今回のSHARE FESでもたくさんの店舗で配布してください、商業施設を中心に“まち全体でつながりをつく”動きが少しずつ根づき始めています。

今後も、シェア・コンシェルジュや周辺地域のパートナーと協力しながら、子育て世帯はもちろん、多世代が気軽に参加できる“つながりの場”を広げていく予定です。

港南台での地域活動に興味のある方、「つながりと頼りあいのまちづくり」を応援したい事業者・団体の方はぜひお問い合わせください。

noteでもっと読む▶



取り組みの背景やアプリDLはこちら！
バーズ・ネスト・クラブ 特設サイト

バーズ・ネスト・クラブ |暮らし・子育てのシェアコミュニティ
https://asmama.jp/my-commu/birds_nest_club/



神奈川県横浜市「横浜シェアタウン 横浜スタイル倶楽部」

神奈川大学×AsMama 産学連携学生プログラム 第2期スタート！

神奈川県横浜市において、日京ホールディングスとAsMamaが協働して取り組んでいる、生活や子育ての頼りあいアプリを活用したコミュニティ『横浜スタイル倶楽部』。の中でも全国初の取り組みとして、神奈川大学と協働を行っている、学生向け「コミュニティコーディネーター養成プログラム」の第2期が11月よりスタートしました。



「大学生が地域の人々と交流する機会を増やしたい」「継続的な関係性を築く場を創出したい」との課題を共有したことから始動した、半年間のプログラム。

学生が主体となり、まちづくりに関する座学や大学キャンパス周辺でのフィールドワークを通じて、地域を知り、出会いとつながりを育むコミュニケーションを経験してもらいます。

第2期も、最終的なアウトプットとして大型交流イベントの開催を予定しています。

第1期 参加学生の声

・地元の企業や団体の方と触れ合ったことで、地域のために人のためにという熱い気持ちを感じた。マイコミュをもっといろんな地域で使ってもらいたいし、地域のために自分に出来ることを考えていきたい。

・SHARE!FESやクリーン作戦に参加して、多様な世代の人と話して交流することが出来た。事前のピラ配りを通じて、初めての方と交流する楽しさを感じられた。

・実際にイベントに来てくれた人たちと交流ができたのが楽しかった。アプリの宣伝や使い方での交流もあるが、服を持ってくれた人や貰って行った人からリアルに困りごとを聞けたのが嬉しかった。

学生のみんなと一緒に「横浜をもっと盛り上げたい」「もっと地域と繋がりたい」「活動する仲間を見つけてみたい」という方は、ぜひ一緒に活動してみませんか？もしくは皆さんのが現在行っている活動をもっと多くの人に届けませんか？

横浜でつながりと頼りあいの地域コミュニティづくりに興味のある方は、ぜひ

AsMamaまでお問い合わせください。

noteでもっと読む▶



取り組みの背景やアプリDLはこちら！

横浜スタイル倶楽部 特設サイト

横浜スタイル倶楽部 | 暮らし・子育てのシェアコミュニティ

<https://asmama.jp/my-commu/yokohamastyle-club/>

箱根の地域活動の担い手が増えました

神奈川県箱根町



箱根で暮らす・働く方たちの交流イベントを通じて、地域や職場の枠をこえてつながり、町の取り組みを知り、地域活動へ。「もっと箱根をよくしたい！」とシェア・コンシェルジュ認定研修を受講しました。

箱根町シェアタウン

- コミュニティ登録世帯数 : 670
- シェア・コンシェルジュ認定者数 : 46 人
- 地域パートナー事業者数 : 61 件

マップを使ったワークで 鳥羽の魅力を再認

三重県鳥羽市



TOBAひだまりフェスタ2025で「鳥つながりマップづくり」をしました。

地域共生社会への応援・取り組み、活動団体や活動家、鳥羽のイトコをみんなで地図に書き込み、鳥羽の魅力を再認する機会に。

鳥羽市シェアタウン クラシェアとば

- コミュニティ登録世帯数 : 816
- シェア・コンシェルジュ認定者数 : 54 人
- 地域パートナー事業者数 : 42 件

地域パートナー事業者と連携したブックカフェ

茨城県境町



本をキッカケに人と人との交流やつながりを生む「境町まちかどブックカフェ」。

おススメの本を紹介しあったり、境町・県西での暮らしや子育ての情報交換、他愛ないおしゃべりも楽しめる場として大好評です。

境町子育てシェアタウン

- コミュニティ登録世帯数 : 1219
- シェア・コンシェルジュ認定者数 : 81 人
- 地域パートナー事業者数 : 42 件

上野原のメインイベント「オータムフェスティバル」に出店！

山梨県上野原市



市内70以上の事業者・団体が出店する「オータムフェスティバル」に初出店。上野原市シェアタウンについてのアンケートをたくさんの方にご回答いただき、暮らしや子育てについての様々な声を聞くことができました。

上野原市シェアタウン

- アプリ登録会員数 : 401
- シェア・コンシェルジュ認定者数 : 27 人
- 地域パートナー事業者数 : 14 件

※記載のない場合、コミュニティ登録世帯数・シェア・コンシェルジュ数・地域パートナー数は 2025 年 10 月末日現在の実績（累計）です

神奈川大学・学生向けプログラム 第2期がスタート!

神奈川県横浜市／日京ホールディングス（株）



今年度から取り組みがスタートしている「コミュニティコーディネーター養成プログラム」の第2期が始まりました。学生が地域に入って、つながる・つなげる経験をサポートしながら、横浜を盛り上げていきます。

横浜シェアタウン 横浜スタイル倶楽部

- コミュニティ登録世帯数: 1875
- シェア・コンシェルジュ認定者数: 130 人
- 地域パートナー事業者数: 6 件

コミュニティを応援してくれる 店舗が増えました!

岡山県岡山市／（株）マリモ



商店街や地域のお店をまわって岡山での取り組みをご説明。チラシやPOP設置の協力をいただいている。街のアプリとして浸透していくよう、コツコツ広めています！

マリモコネクト岡山市シェアタウン

- コミュニティ登録世帯数: 324
- シェア・コンシェルジュ認定者数: 66 人
- 地域パートナー事業者数: 11 件

港南台初!SHARE FES開催

神奈川県横浜市港南区／港南台バーズ



おうちににあるまだ使える“モノ”的譲りあいや港南台の地域情報を“シェア”できるまちかどアンケートコーナー、親子で楽しめるワークショップや工作など、港南台のみんながつながる機会となりました。

港南台シェアタウン バーズ・ネスト・クラブ

- コミュニティ登録世帯数: 959
- シェア・コンシェルジュ認定者数: 33 人

協賛パートナー募集中

広島県広島市



広島では、これまで育ててきたコミュニティ継続のため、新たな協賛パートナーを募集しています。地域活動に关心のある方や企業様からのご紹介・お問い合わせをお待ちしています。

広島市シェアタウン

- コミュニティ登録世帯数: 西区 1161、南区 1269
- シェア・コンシェルジュ認定者数: 153 人
- 地域パートナー事業者数: 西区 33 件、南区 34 件

シェア・コンシェルジュ認定状況

2025年10月実績

応募数: 26名
認定数: 20名

都道府県別認定数

茨城県 (1) 東京都 (1) 神奈川県 (10)
岡山県 (4) 福岡県 (3) 沖縄県 (1)

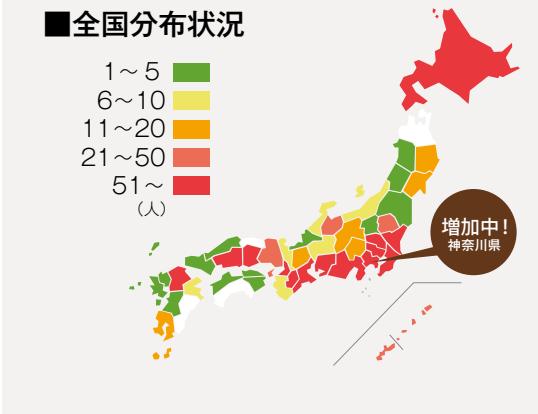
AsMama 認定・地域サポート一

シェア・コンシェルジュ

■認定数 **2,218人**
(累計)

■全国分布状況

1~5
6~10
11~20
21~50
51~
(人)



シェア・コンシェルジュとは:「シェア」を動かす人

“シェア”とは: 身近な人同士で、情報やモノ、スキルを共有・共助できること

地域でのつながりを広げ、共助の輪を継続的に育むために

AsMamaの理念と仕組みを理解・実践し

地域住民・店舗・企業・自治体を巻き込みながら活動する
地域共助推進のキーパーソンです。



地域を想い、行動する。

シェア・コンシェルジュのインタビュー公開中

AsMama公式noteもぜひご覧ください

メディア掲載・登壇実績 2025.10

取り組み紹介

北関東の地方新聞社3社で共同運営する生活情報サイト「とりぶれ」で、境町子育てシェアタウンの取り組み「第4回 境町こどもまつり」が掲載されました。(10/23)



掲載ページより引用



代表登壇

「応募者の本音を引き出し、採用につなげる選考術」

兵庫県主催・県内中小企業向け採用力強化支援セミナーに、代表甲田が講師として登壇しました。(10/27)

最新のメディア・登壇情報はこちら

<https://asmama.jp/news/>

AsMama Monthly Report 2025年11月30日(日) 発行

発行: 株式会社 AsMama お問い合わせ: info@asmama.co.jp

編集: AsMama Monthly Report 編集チーム 協力: AsMama All Staff

読後アンケート▶▶▶ <https://forms.gle/RfdkWZ42WwWNbKSd6>

回答時間約1分。ご意見・ご感想お待ちしております！

